

拠出金名:北大西洋条約機構信託基金拠出金

国際機関等名	北大西洋条約機構 (英文名称・略称) North Atlantic Treaty Organization (NATO)				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	外務省欧州局政策課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千ユーロ)	レ ー ト	ODA率(%)
平成22年度	2,248,282	①23,801	②82	1米ドル=94円 1ユーロ=134円	0
平成21年度	1,198,800	③11,500	④100	1米ドル=103円 1ユーロ=143円	0
平成20年度	508,400		⑤100+⑥3,000	1ユーロ= 164円	0
当該拠出金の目的・用途等	①及び③アフガニスタン国軍支援, ②グルジア爆発物処理チーム教育・訓練, ④タジキスタン武器弾薬管理・不発弾処理, ⑤アゼルバイジャン不発弾処理, ⑥ISAFヘリコプター能力向上				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (上記①及び③のもの)(注1)				国際機関等の財政 ( 年度決算)	
	国 名	金額 (千ユーロ)(注2)	拠出率(注3) (%)	当該年度の収入	非公表
1位	オーストラリア	150,000	36.1	当該年度の支出	非公表
2位	ドイツ	109,700	26.4	次年度への繰越	非公表
3位	オランダ	37,600	9.0	会計検査機関名	
4位	日本	25,829	6.2	International Board of Auditors for NATO	
5位	ノルウェー	23,721	5.7	(現在の構成員の出身国:非公表)	
当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
<p>NATOは、冷戦後、域外の地域紛争、テロ等への対処のための取組を強化し、国際的な安全保障上の解決に重要な役割を担っている。我が国とNATOは、基本的価値観及び国際社会における責任を共有し、政治対話、具体的協力及び知見の共有を3つの柱として関係を強化している。信託基金プロジェクトへの拠出は、我が国が単独ではなし得ない旧ソ連・東欧諸国、アフガニスタン等における平和構築分野での具体的協力として、不可欠なツールである。NATOは、プロジェクトごとに基金を立ち上げ、責任ある管理を行うなど、合理化に取り組んでいるほか、会計検査や各プロジェクトの進捗状況の報告を定期的に行うことにより、透明性の確保に努めている。</p>					
邦人職員数 うち幹部以上	0人 うち 0人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	約2,000人 0%		
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
特になし。					

(注1)各基金への拠出額を合計したデータは存在しないため、基金の1つについて記載した。

(注2)我が国は、上記のとおり、ドルで拠出(①及び③)しているが、NATO作成の各国拠出一覧においては各国の拠出額はユーロ換算額で記載されているため、それに倣った。

(注3)我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。